

# HSK

## 北海道難病団体連絡協議会

—全国筋無力症友の会北海道支部ニュース

# わたち

編集人 全国筋無力症友の会北海道支部  
札幌市

発行人 北海道難病連絡者団体老期刊  
行物協会 札幌市東区北25  
条12 安藤 健二

昭和48年1月13日発行(郵便物認可)  
HSK通巻第26号

昭和49年5月10日発行(毎月1回108発行)

わたち NO.9

1部30円



### 北海道難病連 第12回理事会が開かれました

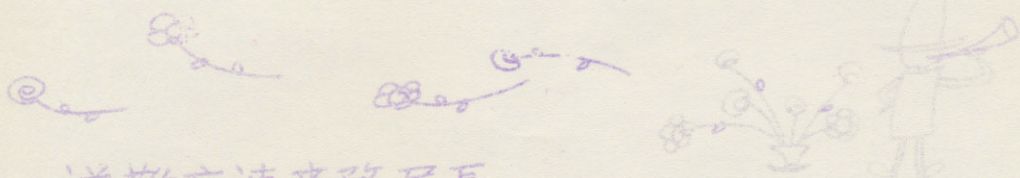
昨年2月11日道難病連が設立してから1年余り経過しました。設立後の道難病連は、突に多くの課題や問題に遭遇し、学び、経験し、また一つ一つによって成長してきました。

加盟団体も、筋無力症など、11団体から13団体と協力1団体の、14団体と増え、さらに多くの患者団体、身障団体と結び合うことができました。この一年間、行政的な成果をもちえただけでなく、組織自身の成長もまた、大きな成果でした。

しかし、何よりの成果は、私達の問題、私達の存在、私達の主張を、広範な道民に知ってもらうことができつつあるということ、少なくとも、労働組合などを初めとする、道内各種団体組織を中心とした人々に、深い関心と少なからぬ理解を求めることができました。私達の運動は、単なる患者会、家族の親睦会的な性格から、大きく飛躍をし、道民の先頭となって、医療と福祉の改革と充実を要求する運動体となり得ました。(理事会報告より抜粋)

4月4日、北後健保会館で、第12回理事会(第2回総会)が開かれ、48年度の決算報告、活動報告、49年度予算案、活動方針、事業計画等の報告が伊藤建雄事務局長よりあり、長時間にわたり討議されました。

今回は、その中で、直接私達に関係深いものを中心に採録してみましたので、皆様の御理解と御協力をお願いいたします。



道難病連事務局長 に

伊藤支部長が再選されました。

49年度の役員改選で、全国難病友の会道支部長伊藤たておさんが満場一致で再選されました。このことは、私達の友の会が北海道の医療と福祉の発展のための母体となっているということであり、大いに誇りと勇気をもたなければならないことであると同時に、患者自身である伊藤さんに、このような激務をおわがいしなければならないという、北海道の医療・福祉行政に養育を感じなければならないと思います。なお、ちなみに、専任される事務局長に人件費として支払われる費用は、月30,000円しか出ないという現状も知っていただき、「福祉国家日本」の発展のために、今後とも、御協力をお願いいたします。

5月11日午後前9時45分よりのHTB「道政を語る」をぜひご覧下さい。難病対策について、伊藤支部長が5党担当者と討論を致します。





# 難病患者・障害者と家族の大集会

- 6月9日(日)12時30分より
  - 札幌ビル8階ホール(札幌市南2条西3丁目)
- で、北海道難病連才2面大会を上記のような名称で開催されます。

## 主なプログラム

- ① 患者、家族の訴え
- ② 難病連の活動の報告と方針
- ③ 激励と連帯のあいさつ(関係各方面より)
- ④ 難病問題についてのフロアディスカッション
- ⑤ 道政における難病対策について
- ⑥ 街頭行動



この集会には道知事の出席も求める予定でもありますし、今回は少なくとも、会員実数の30%にあたる動員を行なわなければ、関係諸機関、社会に対する訴えの力は非常に弱まると思われます。患者自身の出席が困難である場合、家族、親戚、友人関係の出席をぜひお願いし、会を成功させたいと思います。後日、くわく案内をあげますが、今から、その御準備をおねがいいたします。

## 「難病相談センター」の開設と、友の会事務局の移転

北海道難病センターが5月より開設され、難病連事務局が移転します。筋無力症道支部の事務所も、伊藤夫妻が、同事務所の専従となる都合で、同センター内に移転します。

新住所 札幌市中央区北大通西8丁目足田ビル  
TEL 261-8026 (市立病院前)

ぜひ、気軽にお寄り下さい。

落語・万才を

生で聞きませんか。



北海道難病連ではSTVと契約をし、毎月STVホールで開催される「STV名人会」に難病患者、家族を招待していただくことにしました。

人数に制限がありますので、ご希望の方は早めに支部役員を通してお申し込み下さい。



毎月中旬頃、午後6時より9時ごろまで、  
症状をよく考えて、お申し込み下さい。

スモン人形を

作ってみませんか。



スモン人形につきましては、マスコミなどですでにご承知の方もおられると思いますが、同団体の大きな開き資源となっているものです。しかし、同患者は、目が不自由なため、多くはつくることが出来ないということです。毛糸等の材料は同会が負担するつもりですので、みなさんの中で、ご子役がいらっしゃれば、お願いしたいということです。作成方法は非常に簡単で、説明図などを配布してくれるそうです。



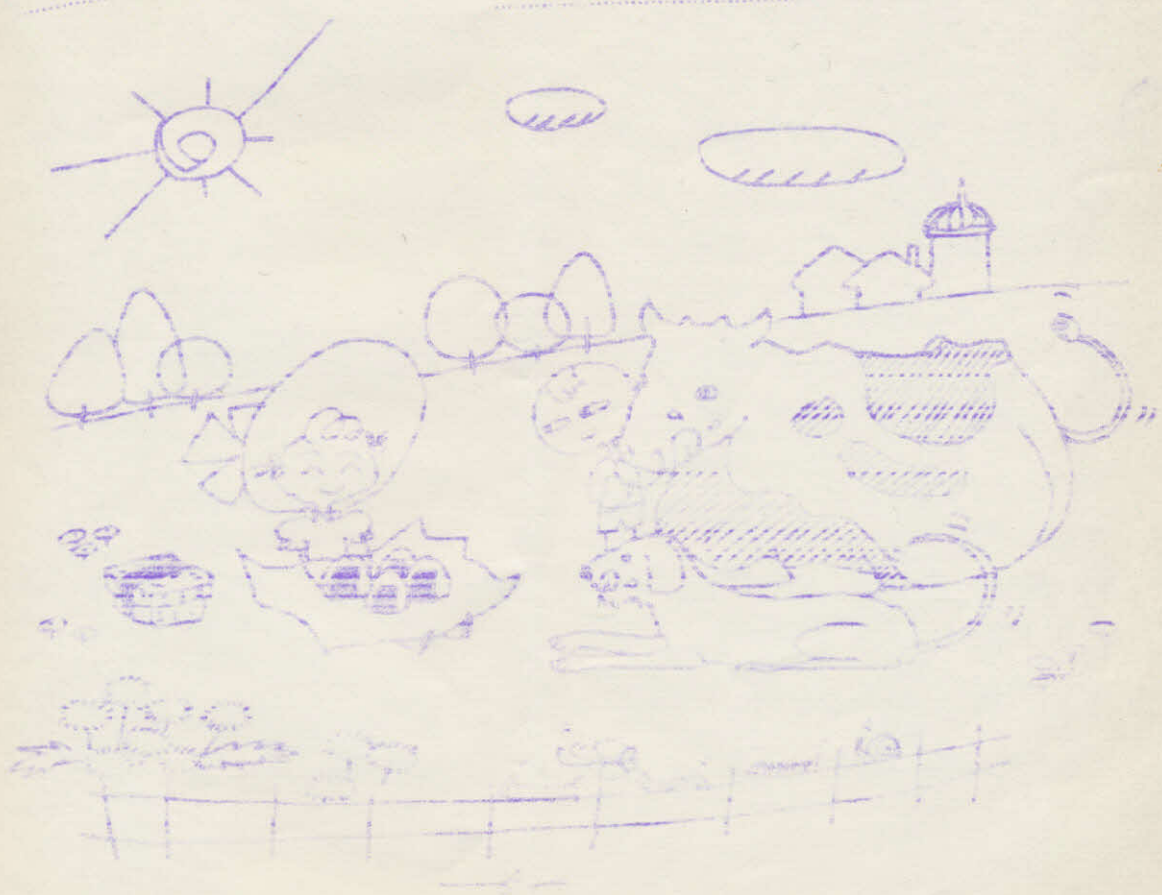
たのしみ文庫

お友達の先生に病室に本を届けてほしい本  
雑誌などはありますか。

また、難病に苦しんでいる仲間の方には、  
ぜひ読んでもらいたいという本等はおぼせんか。  
そのような本を収集し、「たんけん文庫」と  
「難病相談センター」に開設したいと思っております。  
もし、ありましたら、ご連絡下さい。

◎本の貸出しを希望する方は、友の会支部役員へ  
ご連絡下さい。

どのような本があるのか、目録は後ほど配布  
されます。



# 全国大会 開催のお知らせ

全国筋無力症友の会の全国大会が、6月9日、東京で開催されます。同日は、北海道難病連の大会と重なっていますが、筋無力症道支部は、北海道難病連の中心となっていますので、私たちは、まず難病連の大会を成功させるために全力を尽くしたいと思っております。全国大会へは、旅費を打ちますが、尚、支部会費の中で全国大会へ参加を希望する方には、旅費を、半額は支部で負担し、支部代表として出席していただきたいと思っております。ご連絡下さい。(1804)



大阪支部から

大阪支部では、7月25日から8月8日まで、15日間の夏期健康キャンプを実施することになりました。

大阪支部ニュースによると、目的は

① キャンプ生活において、甲田式健康法を学び、実践することによって、自己の生活習慣や心の在り様を改革し、真の健康人への第一歩を踏み出すことを目的とします。このキャンプの成果が何千百のみなしず、ひいては、他の多くの難病患者にも、よりよい治療の道を示す一示唆となることを希望するものです。

会場は、大阪府八尾市の陸軍予(太子宮)という有名なお寺です。

参加資格 ①筋無力症患者(但し、大阪支部会費滞り)

②主治医の同意を得たこと。

となっています。

内容は





①食事療法(玄米野菜食・玄米・その他の自然食)

②健康運動・温冷浴・講義・各種作業・レクリエーション

となっています。

申し込み切は5月末日。

でも、北海道の会費には、大阪の夏の暑さは大変苦しいもののようです。

この事業には、朝日新聞大阪厚生文化事業団、機屋寺、大阪府、甲田医師、大阪の筋無力症研究者、八尾医師会、など、多くの方々の支援によるものということです。

北海道でも、何か企画したいものですね。

尚、北海道難病連では、玄米コーン、自然食や健康相談クリニックなどの紹介、取次を行っています。ハリ、漢方など試される方は、ご連絡下さい。(伊藤)

## みんなでお花見を

### 札幌地区

本年度第1回の札幌ブロッコリーの「懇談会」兼「お花見」を5月19日(日)東北会館(北2条2, TEL 251-8119)で南ぐいじに なりました。札幌ブロッコリーの方ばかりではなく、他のブロッコリーの方々の参加も歓迎します。会費は300円です。

なお、前号では、(2日(日))と2連続いたしました。当日は会館の連休日となり札幌2、一週間延期いたしましたので、ご容赦下さい。

全国機関誌「希望」  
支部機関誌「おんち」  
への投稿をお願いします。

どんな内容でも  
けっこうです。  
自分たちの機関誌を  
自分たちの手でつくる  
第一歩として、ぜひ  
皆さんの遠慮のない  
気楽な参加を  
お願いします。



# 旭川からの手紙

< 旭川・秋葉みどりさんより >

「わたし」を読みました。  
いすいるな方たちの日常生活が判り、楽しんでおります。  
名前と顔を思い浮かべながら、昨年の一泊研修会で顔と会合した  
時の事も。  
もと、旭川にいました橋爪さん、元気になり、良かったですね。  
まだ、本を返さないでごめんね。  
釧路市、由崎さんの手紙を読み、昔の苦しい時代を思い出しまし  
た。  
貴女と同じ、顔の問題で悩んだときもありましたが、身体の調子  
が良くなるにしたがいまして、楽になってきます。  
発病後四年だそうですが、気を長くもって、自分も良くなると  
信じて暮して下さい。  
結婚問題につきましても、世の中にも身体が悪くても、一緒にな  
ってくれる人もいるという事を忘れないで下さい。(私の主人も  
その中の一人です)  
前の「わたし」にものっておりましたが、今年は旭川で無料検診  
をおこないます。ぜひ、成功させたいと思っております。  
旭川管内、一人でもたくさんの患者さんの参加を望みます。  
伊藤さんの努力を感謝したいと思っております。

鎌田さんのご主人から、支部コース「わたし」の厚紙を受け取つ  
た。20日近くもたって、今日(14日)やっとお持ち帰りました。  
事務所の引出しやらで鎌田さんですが、「わたし」の紙面はたぶんと伊藤さん  
に譲らせていただきました。(おま)

昭和四十八年一月十日  
旭川市  
秋葉みどりさん  
事務所  
伊藤さん